

第4次 島根県立図書館運営方針及び活動計画「成果指標」の進捗状況について

資料2

目 標	指 標	数 値 目 標		(参考指標)	実 績				令和元年度～令和4年度における評価
		目標 (2023年度)	説明	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	
1. 人を育てる図書館	① 遠隔地利用者図書貸出サービスの利用件数	380件	毎年5%増加	347件	399件	427件	653件	842件	遠隔地在住者のニーズを捉えたサービスであり、目標を大幅に上回るペースで数値が増加し続けている。今後も利用促進に向けて広報を行う必要がある。
	② 読書普及指導員派遣件数	毎年35件以上		41件	44件	36件	28件	—	令和2、3年度はコロナの影響を受けて派遣件数が減少。(令和3年度末で読書普及指導員の配置は終了) 令和4年度以降は、県教育委員会において、研修会や啓発活動の手法を変更して実施。
	③ 読書ボランティアを対象とした研修への参加者数	毎年350名以上		420人	274人	118人	172名	67名	読書普及指導員の派遣による研修が無くなったこと、コロナの感染予防のため会場の規模に応じて参加者数を制限したことなどにより、目標に達しなかった。読書ボランティアを対象とした研修は今後も継続して取り組むことが必要。
	④ 指導主事派遣事業件数	毎年10件以上	市町村・学校への研修講師派遣H30新規事業	8件	12件	5件	10件	—	市町村からの需要も多く派遣対応していたが、令和4年度より校内研修等の講師派遣依頼は教育指導課へ移管した。
2. 地域を支える図書館	⑤ 相互貸借(協力貸出)冊数	毎年12,000冊以上	県内図書館への相互貸借件数	10,256冊	10,238冊	9,642冊	9,681冊	9,934冊	個人による遠隔地貸出が市町村図書館を経由せずに利用できるようになったこと等から減少傾向にあるが、引き続き相互貸借による市町村図書館への資料支援は必要。
	⑥ 県内公共図書館の県民一人あたりの個人貸出冊数	4.8冊		4.81冊	4.80冊 (3,209,170冊 /668,162人)	4.11冊 (2,742,663冊 /666,970人)	4.64冊 (3,064,769冊 /659,098人)	4.17冊 (2,719,742冊 /650,900人)	令和2年度以降、コロナの影響により、個人貸出冊数が目標数値に達していない。加えて令和4年度は、松江市総合文化センター(プラハホール・中央図書館)大規模改修工事に伴う中央図書館の臨時休館も、その要因の一つと考えられる。
	⑦ 図書館研修参加人数	毎年延べ1,000人以上	図書館関係職員研修・学校図書館研修	947人	814人	353人	396人	472人	コロナの影響を受け、実施回数の減少や参加定員数の見直しなどにより、目標参加者数に達しなかった。学校司書対象の研修は実施の有無や研修内容について検討が必要。
3. 暮らしに役立つ図書館	⑧ レファレンス受付件数	毎年10,000件以上		10,772件	10,208件	5,959件	8,119件	7,198件	レファレンスの受付件数はコロナ前の実績に近づきつつあるが、所蔵調査のような軽易なレファレンスは来館者数に影響されるため、レファレンスの内容を重視する方向で指標を検討する必要がある。
	⑨ レファレンス協同データベース事例公開件数	毎年60件以上		50件	124件	68件	61件	32件	事例の公開は有効なレファレンス支援となっているため、今後も目標とする件数を継続して公開することが必要である。
	⑩ 横断検索による検索数	78,000件	毎年1%増加 横断検索システムによる県内公共図書館所蔵検索をした数	77,216件	101,321件	79,984件	100,304件	116,826件	目標を大幅に上回るペースで推移しているのは、図書館の蔵書のインターネット検索が一般的になってきていることと、令和4年3月のシステム更新により、検索しやすくなっていることが要因と考えられる。
	⑪ 連携講座、講演会等の参加人数	平均20人以上		23.4人	16.3人	9.4人	15.1人	11.5人	コロナの影響を受け、参加人数の制限や開催回数を減らすなどして実施したため、目標参加者数に達しなかった。オンラインでの開催や、市町村に会場を移して実施するなど、県民が参加しやすい開催方法を検討する必要がある。
4. 郷土の歴史・文化を伝える図書館	⑫ 郷土関係記事・内容入力件数	160,000件	年間4,000件	137,796件	144,456件	152,872件	159,338件	168,484件 (令和4年度 9,146件)	逐次刊行物及び論文集等の目次から、島根に関する記事や論文データを登録することで、探している情報に素早くアクセスできるようになっており、今後もデータを蓄積し、サービスを提供することが必要。
	⑬ 郷土資料所蔵リスト等公開件数	60件	年間12件	10件	0件	3件	8件	12件	郷土資料所蔵リストの公開件数については目標に達しなかったが、レファレンス協同データベース内にある「調べ方マニュアル」を利用して図書情報を公開したことにより、アクセス数が伸び、被参照件数は147件から4,909件に増加した。